



Daiwa House®
大和ハウスグループ

The image shows a moogle inspection robot in a dark, enclosed space, likely a basement or crawlspace. The robot is positioned on a bed of gravel and is illuminated by its own headlights. The word "moogle" is printed on the side of the robot's body. The background consists of wooden floor joists and beams.

狭小空間点検ロボット
モーグル
moogle

技 術 概 要 書 (様式)

※別紙2

技術分類	<input checked="" type="checkbox"/> 安全 <input type="checkbox"/> 防災 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> ICT <input checked="" type="checkbox"/> 品質 (該当する分類に○を付けてください)		
技術名称	狭小空間点検ロボットmoog/e	担当部署	ヒューマン・ケアロボット事業推進部
NETIS登録番号		担当者	山下 達也
社名等		電話番号	06-6342-1565
技術の概要	<p>1. 技術開発の背景及び契機 弊社で2006年より点検労働力の軽減並びに点検・診断の見える化に、ハウスメーカーとして取り組み、実施走行を重ね研究開発し、販売の運びとなりました。</p> <p>2. 技術の内容 ボタン操作一つで高さ15cmの段差を乗り越えることができ、LED照明や点検用のCCDカメラ、走行用の広角カメラ、無線LANアクセスポイントを搭載しているため、パソコンモニターを見ながらコントローラーで遠隔操作する事で、普段見ることが出来ない場所を隅々まで見渡すことが出来ます。</p> <p>3. 技術の効果 建物のオーナー様やリフォームをご検討されているお客様、中古住宅の購入をご検討されているお客様もコンクリート基礎のひび割れ幅、床下の状態をリアルタイムで確認して頂け、点検した箇所を写真として記録することができるロボットです。</p> <p>4. 技術の適用範囲</p> <p>5. 活用実績 ハウスメーカー、工務店 リフォーム会社、白蟻業者 各種協会、団体</p>		